

## 研究業績

### a-1. 査読付き学術論文（国際学会の査読付き Proceedings も含む）

#### a-1-1. 英文のもの

- Kim M, Seol J, Sato T, Fukamizu Y, Sakurai T, \*Okura T. Effect of 12-Week Intake of Nicotinamide Mononucleotide on Sleep Quality, Fatigue, and Physical Performance in Older Japanese Adults: A Randomized, Double-Blind Placebo-Controlled Study. *Nutrients*. 2022 Feb 11;14(4):755.
- Liu J, Fujii Y, Fujii K, Seol J, Kim M, Tateoka K, Nagata K, Zhang H, \*Okura T. Pre-frailty associated with traffic crashes in Japanese community-dwelling older drivers. *Traffic Inj Prev*. 2022;23(2):73-78.
- Seol J, Lee J, Nagata K, Fujii Y, Joho K, Tateoka K, Inoue T, Liu J, \*Okura T. Combined effect of daily physical activity and social relationships on sleep disorder among older adults: cross-sectional and longitudinal study based on data from the Kasama study. *BMC Geriatr*. 2021 Nov 3;21(1):623.
- Soma Y, Sato A, Tsunoda K, Kitano N, Jindo T, Abe T, \*Okura T. Relationships between Participation in Volunteer-Managed Exercises, Distance to Exercise Facilities, and Interpersonal Social Networks in Older Adults: A Cross-Sectional Study in Japan. *Int J Environ Res Public Health*. 2021 Nov 13;18(22):11944.
- Kim M, Isoda H, \*Okura T. Effect of Citrulline and Leucine Intake with Exercises on Body Composition, Physical Activity, and Amino Acid Concentration in Older Women: A Randomized Double-Blind Placebo-Controlled Study. *Foods*. 2021 Dec 15;10(12):3117.
- Fujii K, Fujii Y, Kitano N, Sato A, Hotta K, \*Okura T. Mediating role of instrumental activities of daily living ability on cognitive function of older adults living alone: A 4-year longitudinal study from the Kasama study. *Medicine (Baltimore)*. 2021 Oct 8;100(40):e27416.
- Okawabata M, Gan SR, Goh G, Omar SAB, Oh ITF, Wee WQ, \*Okura T. Acute effects of Square Stepping Exercise on cognitive and social functions in sedentary young adults: a home-based online trial. *BMC Sports Sci Med Rehabil*. 2021 Aug 2;13(1):82.
- Fujii K, Fujii Y, Kubo Y, Tateoka K, Liu J, Nagata K, Wakayama S, \*Okura T. Association between Occupational Dysfunction and Social Isolation in Japanese Older Adults: A Cross-Sectional Study. *Int J Environ Res Public Health*. 2021 Jun 21;18(12):6648.
- Seol J, Fujii Y, Inoue T, Kitano N, Tsunoda K, \*Okura T. Effects of Morning Versus Evening Home-Based Exercise on Subjective and Objective Sleep Parameters in Older Adults: A Randomized Controlled Trial. *J Geriatr Psychiatry Neurol*. 2021 May;34(3):232-242.

#### a-1-2. 和文のもの

- 永田康喜, 藤井悠也, 薛載勳, 門間貴史, \*大藏倫博. 地域在住高齢者の客観的評価による座位行動および強度別身体活動と認知機能の関連: Isotemporal Substitution モデルを用いた検討. *体力科学*, 2021 年 4 月. 70(2): 149-156.
- 谷川聡, 立山紀恵, 柏倉秀徳, 大藏倫博, 吉田拓矢. 女子バスケットボールチームにおける準備期のコンディショニングとフィジカルテスト. ~下肢筋力の左右差に着目して~. *大学体育研究*, 2022 年 3 月. 44: 19-29.

#### a-1-3. その他の外国語のもの

なし

### a-2. その他の論文（査読無し論文など上記 [a-1] に含まれない論文等）

なし

## b. 著書（翻訳, 監修, 編集を含む）

#### b-1. 英文のもの

なし

#### b-2. 和文のもの

なし

#### b-3. その他の外国語のもの

なし

## c. その他

### c-1. 研究発表（開催地も記入して下さい）

#### c-1-1. 国際学会（要件：50人以上参加, 3カ国以上参加, 1日以上開催のすべてを満たすか, 国際団体連合 UIA または国際会議協会 ICCA 加盟団体の会議）

##### c-1-1-1. 基調講演

なし

##### c-1-1-2. 特別・招待講演

なし

c-1-1-3. 一般口述発表（口頭発表）

- Tateoka K, Shoji T, Nagata K, Inoue T, \*Okura T : Validation of acceleration in sit-to-stand for assessing lower-limb function in older adults utilizing 3-axis accelerometer. The 8th International Society for Physical Activity & Health Virtual Congress (ISPAH), online, 2021-10.
- Kim MJ, Seol J, Sato T, Fukamizu Y, Sakurai T, \*Okura T. Effect of 12-week intake of nicotinamide mononucleotide on physical performance, fatigue feeling and sleep quality in older Japanese adults: A randomized double-blind placebo controlled-study. The ECSS Virtual Congress 2021 – the 26th Annual Congress of the European College of Sport Science. 8-10 September 2021.

c-1-1-4. ポスター発表

なし

c-1-1-5. 企画運営を行った国際学会

なし

c-1-2. 国内学会・研究会（上記「国際学会」の要件に当てはまらない学会を含む）

c-1-2-1. 基調講演

なし

c-1-2-2. 特別・招待講演

なし

c-1-2-3. 一般口述発表（口頭発表）

- 林浦勲, 薛載勲, 神藤隆志, \*大藏倫博: ライフコースアプローチの観点からみた学生時代の運動経験と 要介護発生との関連. 第 23 回日本健康支援学会年次学術大会, web 開催, 2022 年 3 月.
- 渋谷恭平, 永田康喜, 浅野優次郎, 門間貴史, \*大藏倫博: 高齢者における余暇活動が抑うつに及ぼす影響経路の検討: 前期・後期高齢者の年齢区分に着目. 第 23 回日本健康支援学会年次学術大会, web 開催, 2022 年 3 月.
- 永田康喜, 角田憲治, 藤井悠也, \*大藏倫博: 高齢者における一人および仲間との運動と認知症発症との縦断的関連. 日本体育測定評価学会第 21 回大会, web 開催, 2022 年 3 月.
- 李宰熙, 立岡光臨, 薛載勲, \*大藏倫博: 中高齢者におけるクロノタイプと身体活動量および気分、主観的な睡眠の質との関連性. 第 76 回 日本体力医学会大会, web 開催, 2021 年 9 月.
- 立岡光臨, 慎少帥, 藤井啓介, 井上大樹, \*大藏倫博: 下肢の巧緻性動作を用いた認知機能評価の有用性—一致タイミングスキルに着目した検討—. 第 76 回 日本体力医学会大会, web 開催, 2021 年 9 月.
- 永田康喜, 李宰熙, 薛載勲, 張翰林, 陳曦, \*大藏倫博: 一過性運動が高齢者の認知機能と脳血流に与える影響: 種類と強度に着目した検討. 第 76 回 日本体力医学会大会, web 開催, 2021 年 9 月.
- 張翰林, 金美珍, 金泰浩, 磯辺智範, 森祐太郎, 栄武二, \*大藏倫博, 田中喜代次, 呉世昶: 全身振動刺激が糖代謝能と疲労感に及ぼす影響. 第 76 回 日本体力医学会大会, web 開催, 2021 年 9 月.

c-1-2-4. ポスター発表

- 林浦勲, 戴宇輝, 薛載勲, \*大藏倫博: 体力年齢と暦年齢の差と心理・認知機能との関連. 第 76 回 日本体力医学会大会. Web 開催, 2021 年 9 月.
- 庄子拓良, 藤井悠也, 立岡光臨, \*大藏倫博: 地域在住高齢者における高次生活機能と身体機能および認知機能との関連—JST 版活動能力指標による検討—. 第 76 回 日本体力医学会大会, web 開催, 2021 年 9 月.

c-2. 研究成果に関する新聞・テレビ・ラジオ等の掲載・放送

なし

c-3. 研究成果に関するプレスリリース（筑波大学、所属学会、協会等によるもの）

なし

c-4. 研究成果による受賞

なし

c-5. 公的機関あるいは企業等との共同研究、委託研究、これらからの研究助成、奨励金等（科研費を除く）

- 「大規模コホートに基づく未来型統合医療情報ネットワークを用いたエビデンス創出プラットフォームによる社会実装拠点の形成」(研究開発課題リーダー、共創の場形成支援プログラム “つくばデジタルバイオ国際拠点”、国立研究開発法人科学技術振興機構)

- ・「運動介入法の検討」(研究分担者、未来社会創造事業“睡眠脳波を指標とする睡眠と運動の自己管理による健康寿命の延伸”、国立研究開発法人科学技術振興機構)
- ・「食と健康の達人拠点」(サテライト推進担当者、革新的イノベーション創出プログラム COI STREAM、国立研究開発法人科学技術振興機構)
- ・「ペグ・アモレーによる 12 週間の認知機能訓練が地域在住高齢者の認知機能および睡眠に与える影響」株式会社ニューコム
- ・「高齢者を対象とした NIRS によるマットス運動中の脳血流変化の計測」株式会社地球快適化インスティテュート
- ・「食と健康の達人拠点に関する研究」株式会社タニタ

## 2. 教育活動

なし

## 3. 競技活動

なし

## 4. 社会貢献活動

### a. 社会貢献活動による受賞

なし

### b. 公共機関あるいは私企業等の委員，役員

- ・特定非営利活動法人スクエアステップ協会理事長 (2007 年 4 月～)
- ・日本体育測定評価学会理事 (2009 年 4 月～)
- ・日本健康支援学会理事 (2013 年 4 月～)
- ・茨城県笠間市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員長 (2016 年 12 月～)
- ・茨城県かすみがうら市健康増進計画策定委員会副委員長 (2016 年 12 月～)
- ・スポーツ庁健康スポーツ課・参事官付技術審査委員 (2017 年 4 月～)
- ・一般社団法人マットス協会理事長 (2017 年 6 月～)
- ・茨城県笠間市介護老人福祉施設整備事業者選定委員会委員及び地域密着型介護サービス事業者選定委員会委員 (2018 年 5 月～)
- ・公益財団法人日本スポーツ協会スポーツ医・科学委員会・委員 (2019 年 9 月～)

### c. ボランティア活動

#### c-1. 日常的，定期的な地域のスポーツクラブ等でのコーチや指導

なし

#### c-2. スポーツ大会などのイベントでの審判や医療スタッフ，大会運営など

なし

#### c-3. アスリートとして地域の福祉施設，小学校などの訪問・慈善活動

なし

#### c-4. その他 (詳しくお書きください)

- ・スクエアステップフェスティバル (シンガポールとの国際交流) の開催・運営：筑波大学春日キャンパスとシンガポール (20 か所以上) をオンラインで繋ぎ、両国で同時にスクエアステップエクササイズを実践することで両国の高齢者 (数百人以上) の国際交流を図った，2022 年 3 月 29 日

### d. 社会貢献活動に関する新聞・テレビ・ラジオ等の掲載・放送

なし

### e. 社会貢献活動に関するプレスリリース (筑波大学，所属学会，協会等によるもの)

なし

## 5. 公共機関，企業等からの委託業務 (1.研究業績の “c-5” 以外のもの)

なし

## 6. 特許，実用新案

なし